

第 17 回 RCGM フロンティアシンポジウム

～ 基礎研究から臨床医学への飛翔 ～

2019 年 9 月 14 日 (土)

埼玉医科大学 オルコスホール

タイムテーブル

	口演 オルコスホール 3 階	ポスター オルコスホール 1 階	丸木記念館 フォンテーヌ	
				10
10:30				
11:00		受付開始 ポスター掲示・自由閲覧		11
11:30		ポスター 発表	奇数番号発表	
12:00			偶数番号発表	
12:15	開会の辞			12
12:20	口頭発表 1 三谷 幸之介 井上 勇 吉川 圭介 奥田 晶彦 中野 貴成 前田 卓哉			13
13:50		Break		14
14:10	口頭発表 2 片桐 岳信 大竹 明 黒川 理樹 濱口 哲弥 井上 聡 石田 秀行			15
15:40		Break・ポスター撤収		16
16:00	特別講演 小澤 敬也 先生			17
17:00	閉会の辞・記念撮影			18
17:30			情報交換会	19
19:30				20

プログラム

11:00～12:00 ポスター発表

11:00～11:30 奇数番号

11:30～12:00 偶数番号

12:15～12:20 開会の辞

奥田 晶彦 (ゲノム医学研究センター 所長)

12:20～13:50 口頭発表 1

座長：中野 貴成、堀江 公仁子

三谷 幸之介 (ゲノム医学研究センター 遺伝子治療部門)
「ウイルスベクターを利用した遺伝子治療・ゲノム編集治療の効率化」

井上 勇 (医学部 生理学)
「膵島β細胞への電気穿孔遺伝子導入法の開発と糖尿病発症機構の解明」

吉川 圭介 (医学部 薬理学)
「神経変性疾患における脂質メディエーターの作用機序と創薬への応用」

座長：吉川 圭介、片桐 岳信

奥田 晶彦 (ゲノム医学研究センター 発生・分化・再生部門)
「生殖細胞における減数分裂開始機構の解明」

中野 貴成 (医学部 生化学)
「PPARγ1 によるゲノム核内倍加制御と巨細胞および巨核球の分化」

前田 卓哉 (医学部 微生物学)
「ナノポア型シーケンサーMinION™の臨床検査への応用」

13:50~14:10 **Break**

14:10～15:40 口頭発表2

座長：中尾 啓子、井上 聡

片桐 岳信	(ゲノム医学研究センター 病態生理部門) 「病態生理部門における骨を核とした研究活動」
大竹 明	(大学病院 小児科学、ゲノム医療学) 「ミトコンドリア病の分子遺伝学的解析： 包括的遺伝子解析とそれに基づく新薬の開発」
黒川 理樹	(ゲノム医学研究センター 遺伝子構造機能部門) 「家族性 ALS の原因遺伝子産物 TLS/FUS の凝集を抑える分子 BLH」

座長：前田 卓哉、奥田 晶彦

濱口 哲弥	(国際医療センター 消化器腫瘍科) 「網羅的がん遺伝子検査実用化の現状と課題」
井上 聡	(ゲノム医学研究センター 遺伝子情報制御部門) 「泌尿器・産婦人科がん患者由来三次元培養・ 異種移植動物モデルの確立とその応用」
石田 秀行	(総合医療センター 消化管外科・一般外科) 「臓器横断的ミスマッチ修復欠損腫瘍の頻度・分子遺伝学的特徴の検討」

15:40~16:00 **Break**

16:00～17:00 **特別講演** (卒後教育委員会主催学術集会)

座長：三谷 幸之介

小澤 敬也 (自治医科大学 医学部 名誉教授 客員教授)

「本格的実用化が進み始めた遺伝子治療：CAR-T細胞療法を中心に」

17:00～17:05 **閉会の辞**

別所 正美 (埼玉医科大学 学長)

17:05～17:15 **記念撮影**

17:30～19:30 **情報交換会・ポスター賞発表**

ポスター演題

- P01 創薬ターゲット探索を指向したがん細胞膜上 2 分子会合体の解析
小谷 典弘（医学部 生化学）
- P02 新規マウス卵巣癌転移抑制因子の同定
佐藤 寛栄（医学部 生理学）
- P03 患者由来腎がん幹細胞様細胞におけるアルデヒド脱水素酵素 1 の高発現性は
分子標的薬抵抗性に関与する
鎌田 修平（ゲノム医学研究センター 遺伝子情報制御部門）
- P04 転写後制御ダイナミクスを介した RNA 結合タンパク質 PSF による乳がん細胞増殖機構
水戸部 悠一（ゲノム医学研究センター 遺伝子情報制御部門）
- P05 NONO は増殖関連遺伝子の RNA プロセッシングを調節し乳がん病態における増悪化に関わる
飯野 薫（ゲノム医学研究センター 遺伝子情報制御部門）
- P06 子宮内膜がん異種移植モデルと患者由来子宮内膜がん細胞における
TRIM ファミリー蛋白質 Efp を標的とする核酸剤の制がん作用
池田 和博（ゲノム医学研究センター 遺伝子情報制御部門）
- P07 患者由来がん 3 次元培養系を用いた精巣がん新規治療標的の探索
北山 沙知（ゲノム医学研究センター 遺伝子情報制御部門）
- P08 DNA 脱メチル化酵素遺伝子を標的とするマイクロ RNA は
がん抑制遺伝子のエピジェネティック調節により子宮内膜がん細胞の増殖を促進する
楊 久榮（ゲノム医学研究センター 遺伝子情報制御部門）
- P09 重複免疫チェックポイント阻害による多機能性腫瘍浸潤リンパ球の誘導効果
-マウス神経芽腫モデルを用いた解析-
井上 成一郎（総合医療センター 肝胆膵外科・小児外科）

- P10 記憶学習およびアミロイドβ蛋白質に対する 森林由来天然抽出物 X の効果
阿部 琴絵（保健医療学部 臨床検査学科、医学部 薬理学）
- P11 食事性肥満原因遺伝子 GPR120 が神経炎症、海馬発達に及ぼす影響
岩佐 健介（医学部 薬理学）
- P12 環状ホスファチジン酸を用いた新規多発性硬化症治療薬開発
山本 梓司（保健医療学部 臨床検査学科、医学部 薬理学）
- P13 ウルソール酸の脱髄抑制効果
酒本 千誠（保健医療学部 臨床検査学科、医学部 薬理学）
- P14 脱髄モデルマウスを用いた食用キノコの脱髄抑制効果の検証
武田 乃ノ佳（保健医療学部 臨床検査学科、医学部 薬理学）
- P15 MHCI 機能欠損マウスの側坐核ドーパミン D1 受容体の発現量増加が ADHD 様行動を引き起こす
村上 元（医学部 教養教育）
- P16 ALS 関連 RNA 結合タンパク質の液-液相分離に関する研究
米田 竜馬（ゲノム医学研究センター 遺伝子構造機能部門）
- P17 気管支喘息における食事性肥満原因遺伝子 GPR120 の機能解析
水出 航平（保健医療学部 臨床検査学科、医学部 薬理学）
- P18 抗原提示に関連した分子シャペロンの同定に必要な新規 CTL assay の確立
高木 徹（医学部 微生物学）
- P19 関節リウマチ滑膜線維芽細胞におけるサイトカインとケモカインの発現の H3K4
メチル基転移酵素 MLL1 による制御
荒木 靖人（大学病院 リウマチ膠原病科）

- P20 タンニン酸はドーパミン受容体に結合、免疫反応を転調し、
また、タンニン酸の投与は腸炎を抑制する

川野 雅章（医学部 免疫学）
- P21 関節リウマチ患者の末梢血単核球から分化した破骨細胞と破骨細胞様細胞の機能の違い

横田 和浩（大学病院 リウマチ膠原病科）
- P22 MBD3 は PRC2 複合体をリクルートすることで ESCs から EpiLCs への分化を賦与する

平崎 正孝（ゲノム医学研究センター 発生・分化・再生部門）
- P23 Mga が有する 2 種類の異なる DNA 結合領域は互いに独立してターゲットを認識する

浦西 洸介（ゲノム医学研究センター 発生・分化・再生部門）
- P24 Max ノックアウト ES 細胞は哺乳類で減数分裂の開始機構を研究する有用なツールである

鈴木 歩（ゲノム医学研究センター 発生・分化・再生部門）
- P25 生殖細胞特異的な Mga バリエントが減数分裂開始を誘導する

北村 友佳（ゲノム医学研究センター 発生・分化・再生部門）
- P26 横中隔間充織と *Mab21l2* Septum transverse mesenchyme and *Mab21l2*

小島 拓哉（ゲノム医学研究センター 遺伝子治療部門）
- P27 ヒト生殖細胞系列のゲノム編集にまつわる倫理的問題の検討

林 禅之（医学部 教養教育）
- P28 CRISPR/Cas9 システムと AAV ドナーを用いた造血系遺伝病の遺伝子修復治療

和田 美加子（ゲノム医学研究センター 遺伝子治療部門）
- P29 自殺遺伝子 iCaspase9 を用いたネガティブセレクションの検討と
ヒト CD34 陽性細胞を用いた遺伝子修復

奥島 菜々子（ゲノム医学研究センター 遺伝子治療部門）

- P30 HIV アクセサリー蛋白 Vpr を発現するマウス培養ポドサイトに対する
ヒドロキシクロロキンの効果
梶山 浩（大学病院 リウマチ膠原病科）
- P31 PNA-LAMP 法を用いた梅毒トレポネーマのマクロライド耐性関連変異の検出
樽本 憲人（大学病院 感染症科・感染制御科）
- P32 Wnt7b は内軟骨性骨化における骨形成誘導因子である
塚本 翔（ゲノム医学研究センター 病態生理部門）
- P33 骨組織内における WE43 マグネシウム合金の分解と相互作用：ラット脛骨での長期検討
押部 成美（大学病院 口腔外科）
- P34 消化管由来分泌タンパク Betagenin による糖尿病治療効果の解析
横尾 友隆（中央研究施設日高ブランチ実験動物部門、
ゲノム医学研究センター遺伝子治療部門）
- P35 タンパク質恒常性機能の阻害による細胞老化誘導メカニズムの解析
竹中 康浩（日本医科大学 生理学 生体統御学）
- P36 マウス前部帯状回皮質におけるグルココルチコイド受容体発現細胞の特定
北條 泰嗣（医学部 生化学）
- P37 マウスの多重ストレスが帯状回皮質神経回路オシレーションへ与える影響
伊藤 吏那（医学部 生化学）
- P38 地域包括ケアシステム構築のための社会資本の活用に関する研究
亀井 美登里（医学部 社会医学）